

〈第1号議案〉 2018年度事業報告

2018年度中に一般社団法人東京科学機器協会が実施した事業及びその他の活動状況について、次の通り要約して報告いたします。

事 業 報 告

2018年4月2日から2019年3月31日まで

〔 組 織 と 人 事 〕

1. 会員数に関する件（会員異動）

2018年度期首	339社
当期中の加入	6社
当期中の退会	15社
2018年度期末	330社
〈当期中の加入者〉	
(株)Inner Resource	(2018年 6月入会)
(株)バイオメディカルサイエンス	(2018年 12月入会)
(株)エアーテック	(2019年 1月入会)
オーシャンフォトニクス(株)	(2019年 3月入会)
(株)大菜技研	(2019年 3月入会)
テスター産業(株)	(2019年 3月入会)

2. 役員・相談役・顧問・参与

理事長	：	矢澤英人			
副理事長	：	佐藤紀一	長谷川壽一		
財務理事	：	柴田眞利	入江一光		
理事	：	増田太郎	志智裕之介	下平克彦	南 明則
		竹田拓人	青柳喜彦	高橋秀雄	富山裕明
		平田紀行	大川昌男	西岡光利	西原克年
		福島 亮			
監事	：	佐藤文俊	谷尾俊昭		
相談役	：	入江照四	柴田晴通	関谷幸弘	杉山雄之介
		荻田隆久	木崎民生		
参与	：	平井賢一	木下義夫	村橋素介	今村 清
		雨宮重夫	野村雅久	平井夏夫	白井義則

平林 勇	森川 智	江守 栄	木村 勉
高木康光	徳増安則	下平 武	野木賢一

3. 事務局異動

2018年4月1日	鳥居理恵	正職員として採用
	梅垣喜通	嘱託職員として採用
2018年6月30日	蔵満邦弘	退職

4. 総務会・監事会・委員会等

当期中、活動した運営委員会・事業委員会等は次の通り。

〈 総 務 会 〉

矢澤英人	佐藤紀一	長谷川壽一	柴田眞利	入江一光
増田太郎	志智裕之介	下平克彦		

〈 監 事 会 〉

佐藤文俊	谷尾俊昭
------	------

〈 常設委員会 〉

(1) 展示会委員会 (17名)

委員長：	佐藤紀一			
副委員長：	柴田眞利	高橋秀雄		
委員：	佐野賢二	塚越猛典	小磯隆次	遠藤 聡
	小川 光	鎌田健嗣	竹田 景	北村英樹
	竹越万里子	渡辺 徹	石井博高	尾形雅広
	青井和夫	伊藤弘一郎		

(2) 総覧委員会 (10名)

委員長：	増田太郎			
副委員長：	入江一光	竹田拓人		
委員：	藤本浩正	小西弘一	山田一人	忽滑谷美映
	杉本典史	郡 憲幸	山根高行	

(3) 経済委員会 (7名)

委員長：	志智裕之介			
副委員長：	平田紀行	西岡光利		
委員：	富山裕明	大川昌男	福島 亮	三田村義崇

(4) 技術委員会 (9名)

委員長：	入江一光		
副委員長：	下平克彦	富山裕明	平田紀行

委員：遠藤智義 國井康裕 栗田宣義 杉山大介
森井俊秀

(5) 広報委員会 (12名)

委員長：柴田眞利
副委員長：南明則 高橋秀雄
委員：富山裕明 西岡光利 野村篤史 外嶋友哉
若井田健文 志智亮介 夏目知佳子 鈴木裕之
筒井紫乃

(6) 交流・厚生委員会 (6名)

委員長：竹田拓人
副委員長：青柳喜彦
委員：竹田景 江守栄 三城敦子 松橋奈美

第71回 新春大懇親会幹事会 (6名)

代表幹事：南明則
副代表幹事：西岡光利 福島亮
幹事：土井将司 浦明子 若井田健文

(7) 国際委員会 (11名)

委員長：下平克彦
副委員長：入江一光 高橋秀雄
委員：福島亮 関谷幸樹 鵜殿直子 中川洋祐
川本潔 伊東義則 奥川博 王維一(臨時委員)

〈特別委員会〉

(1) 規約・協会将来委員会 (8名)

委員長：長谷川壽一
副委員長：入江一光
委員：増田太郎 志智裕之介 高橋秀雄 富山裕明
西原克年
オブザーバー 佐藤文俊

(2) 会員増強委員会 (3名)

委員長：南明則
委員：西岡光利 福島亮

(3) 選挙管理委員会 (12名)

委員長：野中智臣
副委員長：井上輝彦
委員：三田村義崇 岡田康弘 山河正道

臨時委員： 栗田宣義 河西誠司 若井田健文 筒井紫乃
野村篤史 土井将司
オブザーバー： 本郷千恵子

〔 会 議 〕

1. 通常総会

第73回通常総会を次の通り開催した。

- ・日 時： 2018年5月30日 15:20～16:10
- ・会 場： 上野精養軒 3階 桜の間
- ・出席者： 257名（委任状を含む）

承認議案は次の通り

- 第1号議案 2017年度事業報告
- 第2号議案 2017年度収支決算報告
- 第3号議案 任意団体の解散および清算

2. 一般社団法人東京科学機器協会 設立総会

一般社団法人東京科学機器協会 設立総会を次の通り開催した。

- ・日 時： 2018年5月30日 16:10～17:30
- ・会 場： 上野精養軒 3階 桜の間
- ・出席者： 257名（委任状を含む）

承認議案は次の通り

- 第1号議案 2018年度事業計画（案）審議
- 第2号議案 2018年度収支予算（案）審議
- 第3号議案 役員任期満了に伴う改選

3. 理事会

定例理事会を開催した。

8回開催

臨時理事会を第73回通常総会当日に開催した。

2回開催

4. 監事会

2回開催

任意団体の会計監査のため監事会を開催した。

- ・日 時： 2018年4月11日
- ・会 場： （一社）東京科学機器協会 会議室

任意団体の解散と残余財産の移行の監査のため監事会を開催した。

- ・日 時： 2018年7月25日
- ・会 場： （一社）東京科学機器協会 会議室

〔委員会等〕

1. 総務会

協会運営に関する重要事項を検討・協議した。 11回開催

2. 常設委員会・幹事会

- | | |
|-------------------|-------|
| (1) 展示会委員会 | 3回開催 |
| (2) 総覧委員会 | 5回開催 |
| (3) 経済委員会 | 5回開催 |
| (4) 技術委員会 | 2回開催 |
| (5) 広報委員会 | 12回開催 |
| (6) 交流・厚生委員会 | 3回開催 |
| (7) 国際委員会 | 4回開催 |
| (8) 第71回新春大懇親会幹事会 | 5回開催 |

3. 選挙管理委員会

1回開催

第73回通常総会当日実施する、役員改選に係る一連の準備手続きを行った。

4. 規約・協会将来委員会

7回開催

理事長からの諮問に応じ、協会運営の円滑化のために、運営の課題、組織のあり方、規約の改訂、その他当会の将来展望について協議・検討を行った。

5. 会員増強委員会

3回開催

会の組織強化に向けて、会員増強に関する対策及び募集活動を積極的に行った。

〔事業活動概要〕

1. 新法人の設立および組織の改組

協会の今後のさらなる発展と健全な運営を目指すために、2018年4月2日に一般社団法人東京科学機器協会を設立し、定款及び規約を施行するとともに、2018年5月30日の第73回通常総会において、会員の同意のもと旧団体を解散し、新法人へ改組した。

2. 「JASIS 2018」および「JASIS 関西 2019」開催に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催した本展示会の日科協側の実務・運営を受託、出展募集をはじめ国内及び海外へのPR活動を積極的に展開するなどの活動を行ない、本展示会の開催に協力した。

◆ 「JASIS 2018」

- ・会 期 : 2018年9月5日～7日
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・総出展社数 : 494社/機関
- ・総出展小間数 : 1,462小間
- ・登録来場者数 :

	人 数	天 気
9月5日(水)	7,812人	晴
9月6日(木)	8,024人	晴
9月7日(金)	7,861人	曇り
総 計	23,697人	

*9月5日の数字は、前日のセミナー来場者(149人)も含む。

◆ 「JASIS 関西 2019」

- ・会 期 : 2019年2月5日～7日
- ・会 場 : グランキューブ大阪
- ・総出展社数 : 93社/機関
- ・総出展小間数 : 176小間
- ・登録来場者数 :

	人 数
2月5日(火)	1,490人
2月6日(水)	1,294人
2月7日(木)	1,254人
総 計	4,038人

3. 「JASIS 2019」の開催準備活動に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共催する本展示会の日科協側の実務・運営を受託した。出展募集に当たっては、2019年1月に開催要項を作成、前回の出展社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌、ホームページ、e-mailなどを利用して、本展の広報・PRに努めた。

◆ 「JASIS 2019」開催概要

- ・会 期 : 2019年9月4日～6日 (3日間)
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・主 催 : (一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会

4. 「科学・分析機器総覧 2018」印刷版・DVD 版の編集・発行製作および「WEB 科学機器総覧」の運営に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共同で発行した「科学・分析機器総覧 2018」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作の実務・運営を受託、掲載募集をはじめ原稿作成・校正等掲載会社との連絡や、編集作業などの活動を行ない、同総覧の編集・発行・製作に協力した。

2018 年 9 月に「科学・分析機器総覧 2018」印刷版・DVD 版を発行製作 (24,100 部), 「JASIS2018」や「Hospex Japan 2018」, 「日本分子生物学会年会 2019 附設展示会」, 「NANO TECH 2019」, 「JASIS 関西 2019」, 「日本化学会春季年会 2019 附設展」, 「P-MEC2019 医薬品原料 機器・装置展」等展示会の会期中, 来場者に配付したほか全国の会員企業を通じて, 全国の主要ユーザーに配布した。

また, WEB 科学機器総覧(<http://www.soran.net>) は, 約 3,600 製品を掲載している日本最大級の科学機器ポータルサイトとして, 多くのユーザーの便宜に供している。

なお, 2018 年 9 月に科学機器・分析機器取扱会社を紹介する「英語版ウェブサイト『SORAN』」(<https://soran-japan.com>) を製作・公開し, 掲載会社は無料で掲載できるサービスを始めた。

5. 「科学・分析機器総覧 2019/2020」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作準備活動に協力

(一社)日本科学機器協会と(一社)日本分析機器工業会が共同で発行する「科学・分析機器総覧 2019/2020」印刷版・DVD 版の編集・発行・製作の実務・運営を受託した。

掲載募集に当たっては, 2019 年 1 月に掲載募集案内を作成, 前回の掲載会社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布し, また「NANO TECH 2019」や「JASIS 関西 2019」会場で配布するなど, 広く掲載募集活動を行った。

このほか, 機関誌, ホームページ, e-mail などを利用して, 広報・PR に努めた。

2019 年 9 月に「科学・分析機器総覧 2019/2020」印刷版を発行/DVD 版を製作, 「JASIS 2019」をはじめ, 展示会, 学会付設展の会期中来場者に配付する予定のほか, 全国の会員企業を通じて, 全国の主要ユーザーに配布する予定。

(注) 科学・分析機器総覧は, 2019/2020 と 2 年表記となりますが, 従来通り毎年募集, 毎年掲載に変更はありません。

6. 広報に係る事業

当期中, 次の事業活動を行った。

(1) (一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集・発行に協力

(一社)日本科学機器協会 機関誌「科学機器」編集発行の実務・運営を受託, 毎月 1,750 部発行 (No. 838~849) して, 日本科学機器協会会員に配付したほか, 関係機関等に寄贈するなどの活動を行ない, 編集発行に協力した。

- (2) 「科学機器入門」(増補改訂版)を頒布
2010年3月に刊行した、冊子「科学機器入門」(増補改訂版)は、会員をはじめ全国各地の希望者に有償で頒布した。
- (3) IT活用
協会ホームページで会員企業全社の紹介をはじめ、協会の事業内容・組織図、「JASIS」「WEB科学機器総覧」のPR、技術情報、各種研究開発助成金制度や関連法規に関する情報及び関係官庁からの告示を転載するなど、会員にとって必要な最新情報を掲載した。また、(一社)日本科学機器協会をはじめ、関連機関とのリンクや内外からのアクセスに対し、e-mailによる回答や各種情報の受信・発信を行った。URL：<https://www.sia-tokyo.gr.jp>
- (4) 協会パンフレット(SIA TOKYO)の製作・配付
2018年8月に製作した本会パンフレットを、会員や関連機関等に広く配布した。
- (5) その他、会員に対する各種情報の提供
当期中に、関係省庁・関係学会・関連団体等から入手した各種情報の内、必要な事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか、主にe-mailによる各種情報の発信を行った。
また、国内外からのアクセスに対しては、電話をはじめe-mail、FAX・郵便等による回答を行った。

7. 経済活動に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「新入社員研修」を開催
- ・日 時 : (A) 2018年4月4日～5日 (B) 2018年4月9日～10日
9:30～17:00
 - ・会 場 : (A) (一社)東京科学機器協会 会議室
(B) 中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師 : 菊地理恵氏 (有エファ 代表取締役)
 - ・受講者 : (A) 10社/19名 (B) 10社/41名
- (2) 「管理者マネジメント強化研修のフォローアップ研修」を開催
- ・日 時 : 2018年4月25日 9:00～17:00
 - ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師 : 牛道 茂氏 (有エファ 認定コンサルタント)
 - ・受講者 : 4社/10名

- (3) 「2018年 経済講演会」を開催
- ・日 時 : 2018年7月18日 16:00~17:30
 - ・会 場 : 中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師 : 中島真志氏 (麗澤大学 経済学部 教授)
 - ・テ ー マ : 仮想通貨とブロックチェーンの将来性
 - ・受 講 者 : 25社/50名
- (4) 改正「事業承継税制の最新情報セミナー」を開催
- ・日 時 : 2018年8月22日 15:00~17:00
 - ・会 場 : (一社)東京科学器協会 会議室
 - ・講 師 : 杉山靖彦氏 (税理士/杉山会計事務所)
 - ・受 講 者 : 8社/10名
- (5) 「新入社員フォローアップ研修」を開催
- ・日 時 : 2018年9月13日 9:30~16:30
 - ・会 場 : 中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師 : 菊地理恵氏 (有エファ 代表取締役)
 - ・受 講 者 : 23社/43名
- (6) 「営業社員研修」を開催
- ・日 時 : 2018年10月25日 9:30~17:00
 - ・会 場 : 中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師 : 菊地理恵氏 (有エファ 代表取締役)
 - ・受 講 者 : 11社/24名
- (7) 「管理者マネジメント強化研修」を開催
- ・日 時 : 2018年11月15日 9:30~18:30
 - ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師 : 菊地理恵氏 (有エファ 代表取締役)
 - ・受 講 者 : 10社/18名
- (8) 「新春講演会」を開催 (日科協に協力)
- ・日 時 : 2019年1月15日 16:00~17:00
 - ・会 場 : グランドプリンスホテル高輪 「クラウンルーム」
 - ・講 師 : 松本 紘氏 (理化学研究所 理事長/京都大学 名誉教授)
 - ・テ ー マ : 「百年後の社会のために科学ができること」
 - ・受 講 者 : 237名
- (9) 実勢景況調査実施に協力
- (一社)日本科学機器協会が毎年実施する実勢景況調査に協力し、当業界の景気動向調査を行い、その集計結果を機関誌「科学機器」に掲載し、会員へ情報提供を行った。

- (10) 「中小企業経営強化税制」および「生産性向上特別措置法」の証明書発行手続き業務（日科協に協力）
（一社）日本科学機器協会が、「試験又は測定機器，工具」の証明書発行団体となっており，同会に協力して証明書発行業務を行い，本年度内に 229 件 20 社に証明書を発行した。

8. 技術振興に係る事業

当期中，次の事業活動を行った。

- (1) 「科学機器学習教室」を開催
- ①「真空の基礎，真空利用と真空薄膜技術」（2018-1）
- ・日 時：2018年6月1日 13:00～17:00
 - ・会 場：中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師：木ノ切恭治氏（真空テクノサポート代表・元日本真空工業会 専務理事）
 - ・受講者：13社／27名
- ②「科学機器と真空利用，真空ポンプ・真空計測器と真空関連機器」（2018-2）
- ・日 時：2018年8月2日 13:00～17:00
 - ・会 場：中央大学 駿河台記念館室
 - ・講 師：木ノ切恭治氏（真空テクノサポート代表・元日本真空工業会 専務理事）
 - ・受講者：15社／30名
- ③「食品分析に関する関連機器」（2018-3）
- ・日 時：2018年10月10日 13:00～17:00
 - ・会 場：中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師：久本泰秀氏（元日立製作所／元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受講者：11社／18名
- ④「環境汚染にかかわる科学・分析機器」（2018-4）
- ・日 時：2018年12月6日 13:00～17:00
 - ・会 場：中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師：久本泰秀氏（元日立製作所／元 JAIMA 技術委員長）
 - ・受講者：11社／14名
- (2) 「英文ビジネスメール講座（全10回）」を開催
- ・日 時：2018年4月9日～6月25日 毎週月曜日 18:30～20:00
 - ・会 場：東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師：杉山晴信氏（獨協大学 外国語学部英語学科 教授）
 - ・受講者：8社／13名
- (3) 「電気用品安全法（PSE）に関するセミナー」を開催
- ・日 時：2018年4月17日 15:00～17:00

- ・会 場 : 中央大学 駿河台記念館
 - ・講 師 : (一財)電気安全環境研究所 ビジネス推進本部 生田年彦氏
 - ・受 講 者 : 21社/28名
- (4) 東京理科大学の「見学会と講演会及び研究者と会員の交流会(第8回)」を開催
- ・日 時 : 2018年7月13日 13:00~19:00
 - ・会 場 : 東京理科大学 葛飾キャンパス
 - ・参加者 : 25社/49名
- (5) 「毒物劇物取扱者資格試験」受験準備講習会を開催
((公社)日本理科教育振興協会・(一社)日本教材備品協会と共催)
- ・会 期 : 2018年7月27日~8月1日
 - ・会 場 : 大妻女子大学
 - ・講 師 : 基礎 谷川貴信氏 (多摩大学目黒中・高等学校 教諭)
法規 戸井崎 茂氏 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
各論 志賀孝作氏 (東京都鍍金工業組合 元所長)
 - ・受 講 者 : 21社/23名 (うち、日科協会員 5社/5名)
- (6) ISO 14001 認証取得を支援する実証事業
— 日科協版標準EMSによる、ISO 14001 EMS構築支援事業 —
実施：(一社)産業環境管理協会
- (7) 「京都大学 iPS 細胞研究所」の施設見学会を開催
- ・日 時 : 2018年10月5日
 - ・見 学 先 : 京都大学 iPS 細胞研究所・月桂冠大倉記念館・島津創業記念資料館 (京都市)
 - ・参加者 : 18社/21名
- (8) 産業総合研究所の「講演会及び研究者と会員の交流会(第8回)」を開催
- ・日 時 : 2019年2月18日 13:30~20:00
 - ・会 場 : 産業技術総合研究所 臨海副都心センター (東京都江東区)
 - ・参加者 : 12社/19名
- (9) (一社)日本科学機器協会が関わった I E C (国際電気標準会議) の技術関連業務に協力した。

9. 国際活動に係る事業

当期中、(一社)日本科学機器協会の業務に協力し、次の活動を行った。

- (1) 「2018 高雄国際儀器展」へ出展参加
- ・日 時 : 2018年5月30日~6月2日
 - ・会 場 : 台湾・高雄市 高雄展覽館

- (2) 「ACHEMA (アヘマ) 2018」への調査研修ツアーの企画に協力
- ・ ツアー期間 : 2018年6月10日～16日
 - ・ 企画協力 : (一社)日本科学機器協会
 - ・ 旅行企画・実施 : (株)JTB
 - ・ 参加者 : 20名
 - ・ 展示会会場 : ドイツ・フランクフルト
 - ・ 展示会会期 : 2018年6月11日～15日
- (3) 「海外ビジネスの基本セミナー」(第11回)を開催
- ・ 日 時 : 2018年7月24日 14:00～19:00
 - ・ 会 場 : エッサムホール(東京都千代田区)
 - ・ 講 師 : 辻 聡司氏(中小機構 国際化支援アドバイザー)
 - ・ テ ー マ : 貿易の基本と海外進出 最新の海外成長市場の現状を踏まえて
 - ・ 受 講 者 : 12社/22名
- (4) 「JASIS2018」期間中の事業
- ① 中華民国儀器全國聯合會(TIUA)来日メンバーとのミーティングを開催
- ・ 日 時 : 2018年9月5日 12:00～13:30
 - ・ 会 場 : ホテルニューオータニ幕張
 - ・ 出席者 : (一社)日本科学機器協会 6名
中華民国儀器全國聯合會 5名
- ② 北京分析機器学会(CAIA)来日メンバーとのミーティングを開催
- ・ 日 時 : 2018年9月6日 11:15～13:00
 - ・ 会 場 : ホテルニューオータニ幕張
 - ・ 出席者 : (一社)日本科学機器協会 6名
北京分析機器学会 5名
- ③ PITTCON Committee 来日メンバーとのミーティングを開催
- ・ 日 時 : 2018年9月6日 11:40～13:00
 - ・ 会 場 : ホテルニューオータニ幕張
 - ・ 出席者 : (一社)日本科学機器協会 5名
PITTCON Committee 2名
- ④ 東京理科大学 在籍の方(留学生等)への「JASIS2018 見学会」を開催
(科学機器協会の紹介, 昼食会, 国際委員会委員の誘導による展示会ツアー)
- ・ 日 時 : 2018年9月7日 11:30～14:00
 - ・ 参加者 : 5人
- (5) 「海外ビジネスの基本セミナー」(第12回)を開催
- ・ 日 時 : 2019年1月18日 14:00～19:00
 - ・ 会 場 : エッサムホール(東京都千代田区)
 - ・ 講 師 : 加藤 裕功氏(中小機構 国際化支援アドバイザー)

- ・テ ー マ : 中国市場の現状と将来性, 成功事例や体験談, 進出の際の注意
点するなど
 - ・受 講 者 : 14社/22名
- (6) 「PITTCON 2019 (ピッツバーグ カンファレンス)」 出展および調査研修ツアーの
企画に協力
- ・ ツアー期間 : 2019年3月17日～23日
 - ・ 協力 : (一社)日本科学機器協会
 - ・ 旅行企画・実施 : 東武トップツアー(株)
 - ・ 参加者数 : 6社/19名
 - ・ 展示会会場 : アメリカ・フィラデルフィア・ペンシルバニアコンベン
ションセンター
 - ・ 展示会会期 : 2018年3月19日～21日
- (7) 「英語版ウェブサイト『SORAN』」(<https://soranjapan.com>) の製作に協力
総覧委員会に協力して, 科学機器・分析機器取扱会社を紹介する英語版ウェブサ
イト『SORAN』(<https://soranjapan.com>) の製作やPR活動を行った。
- (8) “JETRO 貿易実務オンライン講座” に日科協と共に協力
日科協が, 日本貿易振興機構(ジェトロ)と団体契約を結び, 2018年度の6期
において, JETRO 貿易実務オンライン講座に協力した。

10. 会員交流および厚生に係る事業

当期中, 次の事業活動を行った。

- (1) 一般社団法人設立祝賀会(出席者懇親会)を開催
- ・日 時 : 2018年5月30日 17:45～19:15
 - ・会 場 : 上野精養軒(3階 桜の間)
 - ・参加者 : 約200名
- (2) 第9回 懇親ビヤパーティを開催
- ・日 時 : 2018年8月9日 18:00～21:00
 - ・会 場 : 上野精養軒
 - ・参加者 : 92社/762名
- (3) 第6回 親睦ボウリング大会を開催
- ・日 時 : 2018年11月16日 18:30～21:00
 - ・会 場 : 東京ドーム ボウリングセンター
 - ・参加者 : 30社/160名

- (4) (一社)日本科学機器協会 2019年賀詞交歓会に賛同し、共に新年を祝った。
- ・日 時 : 2019年1月15日 17:30~19:30
 - ・会 場 : グランドプリンスホテル高輪 B1F 「プリンスルーム」
- (5) 第71回 新春大懇親会を開催
- ・期 日 : 2019年1月25日~26日
 - ・会 場 : 熱海 後樂園ホテル
 - ・参加者 : 107社/223名
- (6) 第3回 懇親麻雀大会を開催
- ・日 時 : 2019年2月16日 13:00~18:00
 - ・会 場 : 麻雀クラブ 雅 (東京都千代田区)
 - ・参加者 : 23社/40名
- (7) サイエンスバー「かがく食堂」を開催
- ① 第18回「アジアの納豆文化 — 納豆の多様性と起源について —」
- ・日 時 : 2019年2月12日 18:30~20:30
 - ・会 場 : KIWI ラボ (東京都中央区)
 - ・講 師 : 横山 智 先生 (名古屋大学大学院環境学研究科 教授)
 - ・参加者 : 10社/11名
- (8) 英会話講座を開催
- ① TOEIC 対策講座 (第1回)
- ・日 時 : 2018年4月24日 18:30~20:30
 - ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
 - ・受講者 : 8社/9名
- ② 初級ビジネス英会話講座 (全15回)
- ・期 日 : 2018年5月8日~9月18日までの毎週火曜日
18:30~20:00
 - ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
 - ・受講者 : 9社/12名
- ③ TOEIC 対策講座 (第2回)
- ・期 日 : 2018年8月14日 18:30~20:30
 - ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
 - ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
 - ・受講者 : 6社/9名
- ④ ビジネス&トラベル初級英会話講座 (全15回)
- ・期 日 : 2018年10月16日~2019年3月12日までの毎週火曜日

18：30～20：00

- ・会 場 : (一社)東京科学機器協会 会議室
- ・講 師 : Tomomi Yokomoto 氏
- ・受 講 者 : 9社／9名

1 1. 団体P L保険制度への参加

会員企業の経済的リスク軽減を図る主旨で、東京海上日動火災保険会社と提携して、(一社)日本科学機器協会団体P L保険(製造物賠償責任保険)制度に、当期中も本会会員企業多数が加入して、同制度の継続に協力した。

1 2. (一社)日本科学機器協会グループ保険制度への参加

会員企業の福利厚生の実現を図ることを目的とし、生命保険会社の協力を得て、1997年2月1日付で設立された(一社)日本科学機器協会グループ保険制度に、当期中も本会会員企業多数が加入して、同制度の継続に協力した。

1 3. 官公庁・学会・団体等との協調および協力

当期中、官公庁、関係学会・関係団体と協調および協力を行った。

(1) 都民計量のひろば(くらしと計量) 出展参加

- ・期 日 : 2018年11月1日
- ・会 場 : 新宿駅西口広場イベントコーナー

1 4. 部会等の活動に対する支援

当期中、次の部会等の活動を支援した。

(1) S. J. C. (サイエンス・ジュニアーズ・クラブ) では、勉強会をはじめ講演会・企業見学会を開催したほか、社会貢献活動を行うなど年間を通じて業界の後継者としての素養の研鑽に励み、本会はこれを支援した。

(2) サイエンス部会では、年6回例会を開いて会員相互の親睦と研鑽に努め、本会はこれを支援した。

1 5. 対外機関への支援・協力

当期中、関係学会・友好団体等の活動に対して協賛又は協力した。